

企業サポートぐんま

2014

4 5

合併号



INDEX

■ 特集1 平成26年度 群馬県産業支援機構のご案内	1
■ 特集2 平成26年度 群馬県産業経済関係予算と事業の概要	5
■ 株式会社内外 JAPAN Venture Awards 入賞	8
■ 三和食品株式会社 優良ふるさと食品中央コンクール入賞	8
■ 企業ルポ 高陽精工株式会社	9
■ 上海だより	11
■ お知らせ 群馬県からのご案内	12
■ 受・発注ニュース	13



公益財団法人 群馬県産業支援機構

特集 1 平成26年度 群馬県産業支援機構のご案内

群馬県産業支援機構は、平成26年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点）に採択されました。本県の企業支援における中核機関として、また公益法人としての社会的使命と役割を踏まえ、国や県をはじめ関係機関とこれまで以上に連携を強化し、創意工夫とスピード感のある対応で中小企業の課題解決に全力で取り組んでまいります。

「よろず支援拠点」とは

中小企業、小規模事業者の経営支援体制の強化のため、中小企業庁が今年度より各都道府県に1カ所設置するものです。多様化・高度化する中小企業の経営課題解決のために、金融機関、税理士、弁理士など専門性の高い認定支援機関等と有機的に連携しながら以下のような支援を行っていきます。（6月頃の本格稼働を予定）



コーディネーター
鈴木 正利

よろず支援拠点の業務

1. 総合的・先進的経営アドバイス

既存の支援機関だけでは十分に解決できない経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示し併せてフォローアップも実施します。

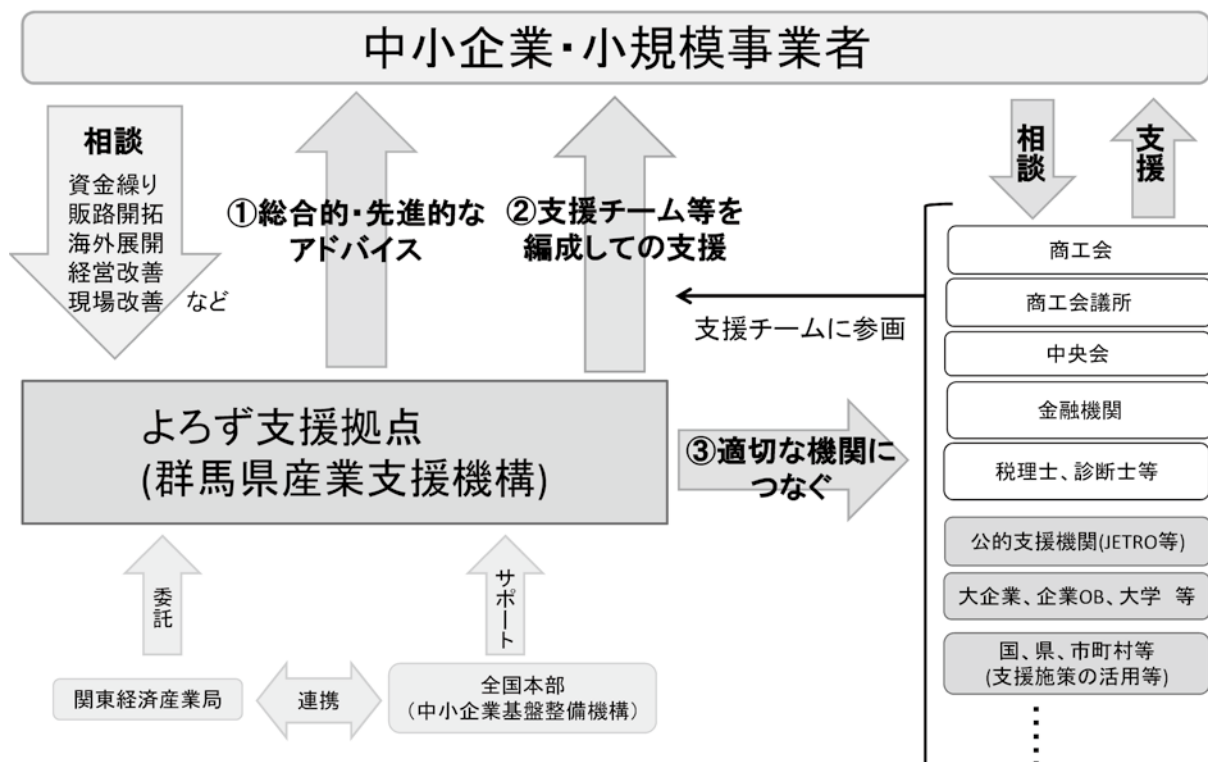
2. 支援チーム等編成支援

拠点が司令塔となり、中小企業・小規模事業者の課題に応じた適切な支援チームによる支援（チーム編成、支援、フォローアップを実施）を行います。支援チーム編成のため、複数の支援機関、公的機関、企業OB等の「支援専門家」や、大学、大企業等の事業連携の相手先等と調整を実施します。

3. ワンストップサービス

支援機関との接点が無く相談先に悩む中小企業・小規模事業者の相談窓口として、広く相談に応じます。相談内容に応じて、支援機関・専門家を紹介したり、適切な支援が可能な支援機関に繋がります。また、窓口を通じて、支援策の改善要望等をくみ取り、国や自治体等へ報告します。

よろず支援拠点のイメージ



1 経営支援

経営支援課 TEL 027-255-6503

(1) 経営総合相談窓口

経営面や技術面に専門的知識や豊富な経験を有するマネージャーを配置し、窓口や企業訪問による相談対応を行います。また、ネットワークを活かして、専門機関等への紹介や経営課題別の相談会を開催します。相談は無料です。

経営総合相談窓口 TEL 027-255-6631
メール g-soudan@g-inf.or.jp

＜相談窓口マネージャーの紹介＞

※在籍日は変更となることがあります。事前にご連絡下さい。

氏 名	専門分野	在籍日
上野 敏男	経営全般	月～金
平本 善則	経営全般、経営戦略、IT	月、水、第1,3木
庄司 厚生	生産・現場改善	火、第2木、金
田沼 昇一	創業、事業計画、契約	水、金
塩谷 憲一	海外展開、財務・資金	第2,4月、火
木島 隆	経営改善	第1,3月、木
片亀 光	省エネ、環境	2回/月



上野 敏男



平本 善則



庄司 厚生



田沼 昇一



塩谷 憲一



木島 隆



片亀 光

＜専門家派遣事業＞

「経営総合相談窓口」でご相談いただき、さらに専門知識を有する方の指導が必要であり、相談者が希望される場合、経営戦略、販路、IT、人材育成、労務管理などの専門家が企業の現場で診断・助言等を行い、中小企業の抜本的な経営改善の促進や課題解決を図ります。（費用の1/2の企業負担があります）

(2) 経営人材の育成や企業体質の強化

中小企業における経営者や経営幹部の育成を支援するため、財務、組織や戦略について学ぶ「ぐんま実践マネジメントスクール」や、ITを活用した経営基盤の強化を目指す「情報化セミナー」を開催するほか、実践に役立つ様々なセミナーを実施し、人材育成・企業体質強化に向けて支援します。

(3) 創業支援

新たに起業・創業する個人や第二創業を行う中小企業者等に対して、その創業等に要する経費の一部を補助します（創業補助金；上限額200万円、補助率2/3）。

(4) 海外展開支援

総合相談窓口マネージャー（前出）が海外展開のご相談にお応えします。今年度から「海外展開一貫支援ファストパス制度」に参加し、さらに多様なご相談に対して迅速に支援できるようになりました。

国際競争にさらされる優れた技術や製品について外国への特許出願・商標保護等をする際に、経費の一部を助成します（外国出願支援事業；上限額30～150万円、補助率1/2）。また、上海事務所を群馬県と共同で運営し、中国へのビジネス展開等をサポートします。

(5) 異業種交流支援

企業活動の活性化を図るため会員組織「ぐんま産業創造倶楽部」をはじめ、ネットワークの形成推進や活動を支援します。

※ 「ぐんま産業創造倶楽部」では会員を募集中です。

(6) 中小企業再生支援協議会・経営改善支援センター

経営困難な状態にある中小企業者や金融機関等からの相談に対し、状況に応じた適切な助言や支援策の検討を行います。また、再生可能と判断される中小企業について、金融機関や弁護士・公認会計士等の専門家と協力して再生計画策定を支援します。

経営改善支援センターでは、認定支援機関による経営改善計画の策定にかかる費用の一部を負担することで、中小企業の経営改善を促進します（上限額 200 万円、補助率 2/3）。

再生支援協議会	TEL 027-255-6505
経営改善支援センター	TEL 027-226-6566

2 取引開拓支援

工業支援課 TEL 027-255-6501
-6601

(1) 受発注情報の収集とあっせん

新たな取引先や協力企業を紹介・あっせんするとともに、受発注の情報を提供して取引拡大を支援します。また、県内中小企業の受注量を確保するため、職員やコーディネーターが県内外大手・中堅企業を積極的に訪問し、新規発注案件を開拓します。



曾根 利明



村松 廣

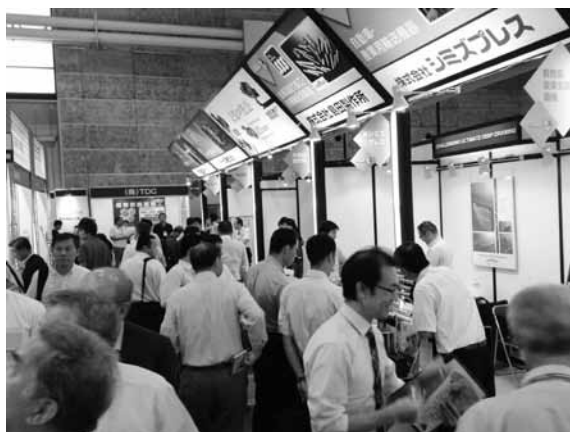


石原 利久

ものづくり販路支援コーディネーター

(2) 商談会等の開催

新たな発注案件を抱える県外発注企業と県内の受注企業の効率的な商談の機会を設けるため、商談会を開催します。9月には、近県の中小企業支援機関と合同で、大規模商談会「関東5県ビジネスマッチング商談会」を開催します。



(3) 展示会出展支援

県内ものづくり企業の製品や技術力を全国に向けて発信するため、展示会に県内企業と共同出展します。

(4) 企業間連携支援

企業間の連携をサポートする企業サポートコーディネーターを配置し、個別企業では調達しきれない経営資源の補完や新技術・新ビジネスの開発、販路開拓などの取り組みをサポートします。



山内 弘一

企業サポートコーディネーター

(5) 下請かけこみ寺

下請取引に関するさまざまな悩みや相談に対して、専門相談員が親身になって耳を傾け、適切なアドバイス等を無料で行います。秘密は厳守しますのでお気軽にご相談下さい。

下請かけこみ寺 TEL 027-255-6504

3 ものづくり技術・産学連携支援

工業支援課 TEL 027-255-6501
-6601

(1) ものづくり人材の育成

群馬ものづくり改善インストラクタースクールを開講し、講義・演習・現場実習を通じて、ものづくり企業における品質向上、納期短縮、コスト低減等現場の改善を指導できる人材を育成します。

群馬ものづくり現場新人研修会を開催し、新人の現場へのスムーズな適応をサポートします。また、社員の技術力向上を目指した講習会の開催や外部研修への派遣について、経費の一部を助成する制度もあります。



インストラクター
スクール校長
六本木 敏明

(2) 現場改善の支援

現場改善の専門家であるインストラクターを企業へ派遣し、工場内の諸問題の解決および生産性向上を支援します。(ぐんま改善チャレンジ事業)

(3) 競争的資金獲得の支援

国や県の助成金を利用して高度な技術開発や事業革新等を目指す中小企業に対して、事業計画づくりの段階から支援します。

4 情報提供

経営支援課 TEL 027-255-6503

情報誌（年6回）やメールマガジン（毎月2回）をお届けします。

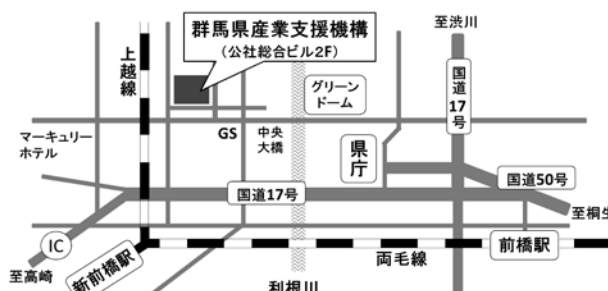
※情報誌では、企業経営者に役立つ特集記事、特徴的な取り組みを行う企業の紹介、当機構や群馬県の施策案内などを掲載しています。バックナンバーはこちら→ <http://www.g-inf.or.jp/magazine/>

※メールマガジン読者を募集中です。 <https://www.g-inf.or.jp/mailmagazine/index.html>

★上記でご案内した各種セミナーやイベントは、開催時期等の詳細が決まり次第、当機構のホームページ・情報誌・メールマガジン等でお知らせします。

【アクセス】

群馬県前橋市大渡町一丁目10-7 公社総合ビル 2階
TEL 027-255-6500(代表) FAX 027-255-6161
受付時間 8:30～17:15（土日祝日は休業日）
[タクシー] JR 上越線新前橋駅から10分
[車] 関越道前橋インターから10分



特集2 平成26年度 群馬県産業経済関係予算と事業の概要

□産業経済関連予算額（一般会計）119億4,032万円（前年度比85.7%）

（うち、基金除き）86億1,984万円（前年度比97.2%）

中小企業振興資金特別会計 総融資枠 895億円

施策体系

開業・創業支援と新たな成長分野としての次世代産業の振興

県内で創業支援等を行っている各機関と連携し、全県的な支援体制を構築するとともに、県内ものづくり企業が行う、市場性、将来性が期待できる医療関連産業や食品産業を含めた健康科学産業など、次世代産業分野における新技術・新製品の開発を積極的に支援します。

創業・新成長分野への支援

- 創業情報サイト作成（緊急雇用創出基金事業）
- 医療機器開発コンサルティング支援
- ぐんま新技術・新製品開発推進補助、医工連携推進補助
- 次世代産業シンポジウム
- 産業技術センターにおける食品研究

恵まれた立地環境を活かした産業活力の向上

地域経済を支える地元中小企業をしっかりとサポートするとともに、立地環境の優位性と自然災害に強い本県の強みを活かし、製造・物流業、バックアップ機能の誘致を推進します。

地域を支える中小企業支援

- 群馬県優良企業表彰、小規模事業者対策
- 制度融資、商店街活性化支援
- ものづくり情報発信、地場産業振興

製造・物流業、バックアップ機能の誘致

- 企業誘致推進補助金、プレゼンテーションぐんま
- 物流機能強化推進

若者、女性、障害者などに対するきめ細かな雇用対策の推進

地域の雇用の場の拡大、正規雇用の促進を図るため、若者、女性、障害者などの雇用弱者の就労を支援するとともに、地域産業を担う中小企業の人材の確保、定着、育成を行います。

若者・女性・障害者の就労支援

- 若者就職支援（ジョブカフェぐんま）
- 障害者雇用促進強化対策
- 職場の活躍女性応援プロジェクト
- 緊急雇用創出基金事業

産業人材の育成

- 求職者総合支援対策（再就職者委託訓練）
- 在職者訓練
- 群馬ものづくり改善インストラクタースクール

戦略的な国際施策の推進

経済のグローバル化に伴う諸課題に的確に対応していくため、東アジアや東南アジアを中心とした観光誘客や県内中小企業の海外販路開拓支援に積極的に取り組みます。

海外事業展開企業の支援

- ものづくり企業海外販路開拓支援
- 海外展開相談マネージャーの設置（群馬県産業支援機構）

海外からの誘客促進

- 台湾観光プロモーション
- 縦三県連携「縦断ゴールデンルート」の活用

世界遺産の登録を契機とするオール群馬の観光振興

富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録を契機に、本県の魅力ある観光資源を全国にアピールするため、市町村や地域と一体となって、観光立県ぐんまを推進します。

観光立県ぐんまの推進

- ググっとぐんま観光キャンペーン、千客万来支援
- 世界遺産を核とした観光振興（緊急雇用創出基金事業）

平成26年度 主要事業一覧

事業名	金額	説明
(一部新規) 医療産業振興	千円 12,240	・ 県内の医療産業の振興を図るため、群馬がん治療技術地域活性化総合特区の推進を図るほか、相談体制の確立や補助制度の実施により医療機器の開発や製造を行うものづくり企業を支援。 〔・ (新規)医療機器を開発する県内企業へのコンサルタント派遣 ・ 医工連携推進補助金 ・ 総合特区推進協議会の運営等
産業政策課		
企業誘致推進補助金	884,000	・ 企業の設備投資を促進し県内経済の活性化を図るため、工場の新設等を行った企業に対し補助を実施。 〔・ 主な要件：正規従業員5名以上雇用 等 ・ 補助額：不動産取得税相当額 ・ 限度額：1億円(工場に本社建物等を併設する場合は2億円)
産業政策課		
(一部新規) 制度融資	76,101,886 (中小企業振興 資金特別会計)	・ 資金数・総融資枠：10資金、895億円 (⑩10資金、965億円) ・ 積極経営の支援 (一部新規) 〔・ 中小企業パワーアップ資金の融資枠を拡充 (H25当初：30億円 → H26当初：40億円) ・ 中小企業パワーアップ資金に「がん特区要件」を追加 ・ 中小企業パワーアップ資金(はばたけ群馬推進枠)に「耐震改修要件」を追加 ・ 資金繰りの支援 〔・ 経営サポート資金 融資枠 320億円 ・ 借換の要件緩和等の特例措置を平成26年度末まで1年延長
商政課		
商店街活性化支援	10,000	・ にぎわい創出イベントや空き店舗活用など、商店街の活性化のため商店街団体等が実施するソフト及びハード事業に対して補助。 〔・ 補助率：ソフト事業 県1/3、市町村1/3、事業主体1/3 - ハード事業 県1/4、市町村1/4、事業主体1/2 ・ 補助限度額：5,000千円
商政課		
(一部新規) ぐんま新技術・新製品開発 推進補助	70,000	・ 県内企業の新技術・新製品開発を支援することで、本県産業の競争力強化と新産業創出を促進。 〔①次世代産業推進型 補助率1/2 限度額 1,000万円 ②一般型 補助率1/2 限度額 500万円 ③パートナーシップ支援型 ・ 産業支援機関 補助率2/3 限度額 200万円 ・ 市町村 — 限度額 80万円 ④(新規)食品産業振興型 補助率1/2 限度額 100万円
工業振興課		
ものづくり企業海外販路 開拓支援	12,600	・ 海外での販路開拓を目指す県内企業に対して、展示商談会出展の支援を実施。 〔・ 地場产品展示商談会出展 出展先：中国 対象：繊維、雑貨等の地場産業企業 ・ 海外ものづくり展示商談会出展 出展先：中国、タイ 対象：機械工業系の企業
工業振興課		
(一部新規) 障害者雇用促進強化対策	85,500	・ 庁内関係部局及び労働局等の関係機関との連携のもとに、特別支援学校の生徒や就労支援機関の利用者等への就労支援と、企業の障害者雇用に対する理解を深めるための情報発信を強化し、障害者雇用の一層の促進を図る。 〔・ 障害者職場体験ファーストステップ ・ 障害者雇用連携プロジェクト・企業訪問集中強化 ・ (新規)企業向け障害者雇用啓発資料作成 ・ (新規)職場定着状況実態調査 ・ 障害者就労サポートセンター運営
労働政策課		

事業名	金額	説明
緊急雇用創出基金事業	3,320,480	・起業後間もない企業等の成長を支援することで地域の雇用の受け皿を創出する事業や、若者・女性等の雇用の拡大と賃金の上昇等の処遇改善を推進する事業について、県・市町村が委託により実施する。 ・雇用創出予定人数 約1,000人 ・主な事業 〔めざせ正社員！ぐんま若者就職応援プログラム 〔地域エフエムを活用した外国人向け観光情報提供 など
労働政策課		
若者就職支援 (ジョブカフェぐんま運営) (U・Iターン就職支援)	千円 85,163	・若者就職支援センター（ジョブカフェ）において、カウンセリングから職業紹介・職場定着支援まで、ワンストップサービスによる若者就職支援、県内企業に対するマッチング支援を実施。（設置箇所：高崎、桐生、沼田） 〔センター内セミナー開催（約80回） ・企業見学会、インターンシップ ・臨床心理士の配置 ・首都圏大学訪問 など
労働政策課		
(一部新規) 働く女性支援	1,400	・女性の就労継続、再就職を支援 ・ぐんまのイクメン・イクボス養成塾 - 男性従業員の育児参加を支援するための企業・従業員向けセミナーを開催。 ・(新規)職場の活躍女性応援プロジェクト - 医療・介護等女性が多く働いている業種ごとに、就労継続や再就職への課題を把握・分析して、業種団体や事業主等へフィードバックするためのセミナーを開催。
労働政策課		
シニア就業支援センター 運営	12,000	・中高年齢者の再就職や多様なニーズに対応した相談・情報提供から職業紹介まで、ワンストップサービスによる支援を実施。さらに、知識や技能を活かしたい高年齢者とその能力を必要とする企業をマッチングする事業を実施。
労働政策課		
求職者総合支援対策	480,545	・民間教育機関等に職業訓練や就職支援業務を委託することにより、産業技術専門学校が実施主体となって多様な職業訓練の機会を提供。 ・成長分野（介護、6次産業など）、人材不足対策を要する建設業分野、若者・女性分野（経理事務、医療事務、IT系）のコースを充実。
産業人材育成課		
ググっとぐんま観光キャンペーン	16,000	・平成26年10月から12月にJ R東日本の重点販売地域の指定を受け、市町村や関係団体等と連携して「ググっとぐんま観光キャンペーン」を開催。
観光物産課		
千客万来支援	100,000	・市町村や民間団体が実施する観光振興施策・事業に対する補助を実施。 〔補助率：1/2以内、補助限度額：5,000千円 ・補助対象事業：国際観光推進、ビジタートイレ推進、地域資源活用推進、観光施設リニューアル、観光客周遊化支援、歴史文化遺産活用推進
観光物産課		
台湾観光プロモーション	4,840	・本県への観光客数が高い伸びを示している台湾からの誘客をさらに促進するため、知事のトップセールスなどを実施。 〔台北で開催される観光博への出展 ・トップセールスによる現地旅行会社との連携強化 ・旅行雑誌などへの商品広告掲載
観光物産課		

株式会社内外、「JAPAN Venture Awards 2014」 中小機構理事長賞を受賞！

中小企業基盤整備機構が主催する「JAPAN Venture Awards 2014」において、株式会社内外が中小機構理事長賞を受賞しました。本制度は、新たな事業の創出や市場の開拓に挑戦する高い志を持つ創業者や中小企業経営者を表彰するものです。



《受賞のポイント》

職人の経験と勘が必要な鋳物に新規参入し、数値による条件管理を導入することで、小規模でも高品質な鋳物製造を可能にした取り組みとその経営手腕を評価。事業承継の取り組みや、空き工場の植物栽培への転用と雇用創出にも取り組むなど、優れた経営者のロールモデルといえる。



齊藤社長



株式会社内外

(代表取締役 齊藤 哲夫)

所在地：群馬県高崎市上豊岡町561-8

事業：アルミ金型鋳造

従業員：37人

ホームページ：<http://www.aluminum-gravity.com>

「三日とろろ」が平成25年度 優良ふるさと食品中央コンクール受賞！

～三和食品株式会社～

全国各地の地域色豊かな「ふるさと食品」の中で、製造・加工技術の開発や地域農林水産物の加工利用の面などで、特に優れた成果をあげた食品を表彰する優良ふるさと食品中央コンクール。このたび、国産農林産品利用部門において三和食品(株)の「三日とろろ」が食品産業センター会長賞を受賞しました。

「三日とろろ」は、きめ細かく粘りが強い本県太田市産の大和芋をすりおろし、こだわりの特製だしを合わせて仕上げ、そのまま急速冷凍した味付けとろろで、群馬県東部農業事務所、JA 太田市等と協力して開発されました。群馬県の「ふるさと認証食品」にも登録され、現在、県内JA や道の駅などや大手デパートの通販で個食用パックが売られている他、業務用として飲食店にも販路を拡大しています。



三和食品株式会社

(代表取締役 石川 徹也)

所在地：群馬県太田市清原町1-7

事業：香辛料・調味料・その他食料品の製造、加工、販売

従業員：47人

ホームページ：<http://www.sanwafoods.co.jp/>

群馬県藤岡市立石1490-5
電話／0274-40-3100
資本金／3,600万円
社員数／26人
URL／<http://www.kouyouseikou.jp/>



代表取締役
大澤 英樹 氏

「全部良品」のDNA ～代替わりで次ステージへ

各種治具・検具を設計、製造する高陽精工。その創業前、現会長の大澤宣矩氏は当時の勤務先の工場が解散することになった際に挨拶のため取引先の役員を訪ねた。そこで、「あれだけの技術をバラバラにするのはもったいない。大澤君が受けてくれるなら仕事を出す。」と提案された。これを契機に、一度は辞めた社員を呼び戻して新たに会社を設立。高陽精工の歴史が始まった。

時は経ち今から15、6年前のこと、大口取引先から「今度中国に行くけど、どうだ？」と水を向けられた。しばらく悩み、「行きません」と決断。売り上げの4割を失うことを選んだ。15人ほどの社員を分散させるより、地場に集中させることに活路を見いだしたのだった。

時を同じくして、現在の主要取引先となる株式会社IHIジェットサービスがアプローチしてきた。全国で治具を請け負ってくれる企業を探す中で白羽の矢が立ったのだった。今までに作ったこともないような治具の仕事を投げかけられたが、社員一丸逃げずにチャレンジして見事にクリア。航空・宇宙産業への参入の契機となり、現在も高陽精工の屋台骨となっている。



評価されてきたいくつかのポイント

会社が伸びてきたのは、宣矩氏の職業人としての姿勢の評価に拠るところが多かったといえよう。創業前に勤めた会社では社長の薫陶を受け、「正々堂々と仕事をさせてもらう」を基本姿勢にしてきた。サラリーマン時代、勤務先に大口取引先の幹部が突然訪問したことがあった。まだ20代の宣矩氏が急遽、案内役を務めた。ものの1時間の対応が評価され、その取引先での10か月間の研修に呼ばれ外部では伺えない技術を磨く機会を得たのだった。また、徹夜をして仕上げた商品を納めたとき、荷姿にクレームが付き出直してこいと言われたが拒否。「外注ではあるが理不尽は許さない」といった姿勢をこ

とのほか気に入ってくれる取引先もいて、その後も何かと目に掛けてくれるような関係も築いた。

仕事をする上では、品質保証を特に重要視してきた。高陽精工がまだ社員6人の時に品質管理専門の担当者を1人割いたほどだ。現在は、三次元測定器を4台揃え、「全部良品！」を合言葉に自信を持って出荷している。改めて触れるまでもなく、品質は基本中の基本。自社にとっても納入先にとってもメリットは大きい。双方の信頼関係を強靱にさせ不良発生時のコストも低減できる。何より、評判が口コミで“営業”につながってきた。



大澤 宣矩 会長

止めどのない技術革新とコスト低減要求

航空・宇宙産業に取り組み始めて13年あまり。治具生産に対する精度や納期の要求は高まる一方である。このような話もある。200点近い部品を繊細に調整してミクロン単位で精度を出して仕上げた治具も、納入先で使われれば消耗する部品が生じ交換は避けられない。本来なら一旦引き上げて部品を交換して再度調整をしたいところだが、該当部品だけ交換するよう要求される。納入先に置かれた治具に組み込めば精度が出るように部品を仕上げなければいけないのだ。さらなる技術向上せずして、業界内に留まることはできない。この厳しい状況が障壁となり新規参入に成功した企業は多くはないが、取引先は常によりよい条件で治具作製を可能にする企業を探しているのも厳然たる事実。一瞬たりとも気が抜けないのだ。

航空業界では周知の通りLCC（格安航空会社）が参入し、コスト削減は業界すべてにかかわる課題となった。また、治具に高度な技術を求められるが、その分、製造に時間がかかり利益率は低くなりがち。技術を高めても利益に結びつかないジレンマがある。



社長に引き継ぎ新体制を確立中

会社を牽引してきた宣矩氏が70歳を前にして1年半前に英樹社長へ代表を引き継いだ。引き継ぎに当たっては、何より人材の確保に力を入れた。前項で触れたような状況をしっかり受けとめ生き抜くためには、やはり何より品質を担保する人材の育成が最重要だ。創業以来チャレンジする姿勢で、他社ではできない仕事も引き受けてきた。技術的に不可能と考えれば、「こう仕様を変えたらどうか」などの提案も積極的に行ってきた。社員の挑戦する姿勢が、時代に応じた主要取引先の移り変わりを可能にしてきたのだ。もっとも、少数精鋭で取り組んできたため、黎明期からの社員をそのまま維持していったとしたら主力が60歳代となっていただろう。それを避けるために8年ほど前、現在主力になっている30～40歳代の社員12人を一気に雇った。「3年ぐらいは赤字覚悟だった」と宣矩会長。もっとも、業績が良かった時代だからこそできたとも。現在、引き継ぎの最終仕上げとして、会長の右腕だったスタッフが専務として技術伝承に力を注いでいる。

生き残りをかけた今後の展望

航空・宇宙産業は、まだ業界としての伸びしろはある。しかし、どんな企業が参入しても5年は赤字の覚悟が必要と言われるほど厳しい業界。さらに、ここ5年を振り返っても、高陽精工が望む精度に对应してくれる協力企業が減っている現実もある。業界環境の厳しさをしっかり踏まえなければならない。

このような状況下で英樹社長は、「社員の意識改革がまずは第一」と課題に挙げる。治具生産という仕事の特



質上、自分たちの仕事が具体的に製品として目に触れることはなく、「役立っている感」がなかなか味わえない。モチベーションをいかに高く維持し、技量を高め、「ぜひ私がやります」といった仕事を能動的にこなす社員になってもらうのが目標だ。

翼の一部の試作品づくりにチャレンジしているなど新たな挑戦もてがけている。日本に残さなければならない産業にかかわっている使命感もある。航空・宇宙産業に関わりつつ、確固たる地位を占めるべく、一つひとつ課題をクリアしていく姿勢に揺るぎはない。



上海だより

群馬県上海事務所(当機構上海代表処)の開所1周年にあたり、4月7日、上海市において記念式典を開催いたしました。当日は、本県県議会議員の方々や群馬県日本中国友好協会最高顧問の福田康夫元首相をはじめ、上海市政府、



乾杯をする福田氏

在上海総領事館、日本貿易振興機構、本県からの進出企業、海外ぐんまサポーターズ(群馬県人会)など総勢100名の方々を来賓としてお迎えし、盛大に執り行



挨拶をする大澤知事

いました。主催者挨拶で大澤知事は、群馬県の温泉や産業をアピールするとともに、今後も上海事務所を拠点として群馬と中国全土の交流を一層深めていきたいと話をされました。

上海事務所は開所以来、本県への観光誘客・県産品の販売促進・県内企業のビジネス展開支援などのため、中国各地の企業を訪問したり様々な展示会に出展したりと、本県の営業マンとして奔走してまいりました。まだまだ種まきの時期ではありますが、商談会で県産品をPRした結果、本県工芸品に関心を持った現地バイヤーが後日来県し県内事業者数社と直接商談するなど徐々に成果が出てきております。今後もぜひ、上海事務所をご活用いただきますようよろしくお願いします。



アトラクション「変面」

「海外展開一貫支援ファストパス制度」をご活用ください。

群馬県産業支援機構は、中堅・中小企業の海外展開を支援するため「海外展開一貫支援ファストパス制度」に参加しております。

◇仕組み

政府、政府関係機関、自治体、地方経済団体、地域金融機関等が、それぞれ強みや海外展開支援策を持ち寄り相互協力することで、企業からの海外展開に関する様々なご相談に対して、迅速かつ切れ目のない支援を可能にする制度です。



相談スキーム (ジェトロHPより)

詳細については、事務局である日本貿易振興機構(ジェトロ)のHPを参照ください
<http://www.jetro.go.jp/jetro/activities/support/fastpass/>

当機構では、海外展開担当マネージャーが、海外展開に関する相談をお受けし、課題解決や、海外展開支援の橋渡しを行います。今後とも県内中小企業の海外展開支援の充実を図っていきますので、ぜひ経営総合相談窓口をご活用ください。

■問合せ先：(公財)群馬県産業支援機構 経営総合相談窓口(9時～17時) TEL 027-255-6631

群馬県産業経済部からのお知らせ

医療機器の開発・改良に取り組む中小企業の皆様を支援します！

～医療機器等開発コンサルティング事業～

医療機器開発に取り組む中小企業を支援するため、県では今年度から新たに医療分野に精通したコンサルタントの派遣事業を実施します。

1 対象者

県内に事業所（研究開発又は製造を行う事業所に限る）を有する中小企業者様で、医療機器等の開発・改良に着手している方を対象とします。

2 対象とする開発・改良

薬事法の対象となる医療機器のほか、主に医療現場で使用される機器等の開発・改良を支援します。

3 支援内容

医療機器専門コンサルタントが支援！

(1) 派遣型

医療分野に精通したコンサルタントを企業に派遣します。

(2) 個別相談会型

企業の相談案件毎に複数人のコンサルタントが参加した個別相談会を開催します（会場は東京を想定）。

※ 支援は1企業につき2回まで無料です。

※ コンサルタント選定・派遣は、NPO 法人医工連携推進機構（東京都）に委託して実施します。



4 問合せ先 群馬県産業経済部 産業政策課 先端医療産業室 電話 027-226-3323

商店街活性化コンペ事業の 事業プラン募集

県では、商店街の活性化を図る事業プランを広く公募し、公開コンペ形式で選考した優れた事業を直接補助します。



応募対象者 県内の商店街関係団体、商工会、商工会議所、NPO法人等

募集締切 5月19日(月)

第一次審査 6月13日(金) 書類選考

第二次審査 6月27日(金) プレゼンテーション

補助率 10 / 10

補助限度額 最優秀事業100万円×1件
優秀事業70万円×2件

※募集要項や申込用紙は、県ホームページから入手できます。

<http://www.pref.gunma.jp/06/g0910311.html>

申込み・問合せ先 群馬県産業経済部商政課
TEL 027-226-3342

からくり工夫展&特別講演のご案内

「からくり改善」の事例を県内大手企業が分かりやすく紹介するイベントです。こどもが楽しめる企画も用意していますので、家族そろってご来場ください。

日時 5/17(土)、18(日) 9:30～16:00

会場 県庁1階県民ホール

出展 カルソニックカンセイ(株)、サンデン(株)、日立オートモティブシステムズ(株)、日野自動車(株)、富士重工業(株)、(株)ミツバ、矢崎化工(株)

※初日(5/17(土))には、カイゼンのプロによる特別講演も開催します。

時間 ①10:00～11:30、②13:00～14:30

会場 県庁2階ビジターセンター

講師 ①(公財)日本プラントメンテナンス協会
②(株)日本能率協会コンサルティング

その他 参加費無料、申し込み不要

問合せ先

からくり工夫展実行委員会（サンデン(株)内）
TEL 0270-21-2605

群馬県産業経済部工業振興課
TEL 027-226-3354

受・発注ニュース

No. 427

(公財)群馬県産業支援機構

- 協力企業や発注元をさがしている。
- 部品加工、機械製作等で外注先をさがしている。
- 遊休機械を有効活用したい。

あっせんに関する相談は、お気軽にお問合せください。

工業支援課

TEL.027-255-6501

E-mail. torihiki@g-inf.or.jp

受注したい

(平成 26 年 4 月 18 日現在)

切

削

番号	地区・従業員(人)	企業特徴等	経験年数	主要設備
1 New!	太田・4	・切削加工に加えプレス加工にも対応 ・自動車部品等	46	ロータリー研磨機2台、成型研磨機1台、NCフライス盤1台、NC旋盤1台、旋盤2台、プレス(150t、75t、45t、35t、30t、15t)各1台、プレス12t・3台、シャーリング1台、ボール盤6台、タッピング1台、バレル研磨機、遠心バレル研磨機、クレーン 2.8t
2	伊勢崎・5	・航空機のエンジン部品、医療機器部品 ・10～500個程度を得意としています ・材質 SS、S45C、アルミ、真鍮、SUS、チタン、インコネル	60	NC旋盤(MALC6.8)、マシニングセンター(JVR40)、フライス盤(1.5#、2#)、汎用旋盤2台
3	高崎・4	単品から300個程度までの小ロットの機械加工を得意としています。鉄、アルミ、アルミ鋳物、銅など各種金属に対応。納期厳守。	40	旋盤(6尺)1台、旋盤(8尺)1台、NC旋盤2台、立型フライス盤2台、立型マシニングセンター2台、平面研削盤2台
4	前橋・1	単品から量産まで、省力化機械部品、プレス金型加工などマシニング加工全般。納期厳守。	40	マシニングセンター(OKK、MCV-500(1000×500×500)1台、OKK、MCV-630(1200×600×600)1台)、縦フライス盤(YZ-8)2台、横フライス盤(HF型)1台、2次元CAD・CAM1台、ホイスト1台
5	高崎・3	・自動旋盤φ5～25 ・両端加工機パイプφ6～12巾20 ・二次加工機φ4～6・NC旋盤φ35長さ60 材質 鉄 SS SCM 45C	50	・両端加工機NP57 1台 ・ミヤノ自動旋盤34型 2台 ・卓上旋盤 1台 ・ボール盤 2台 ・NP46-R 2台 ・大和二次加工機 3台 ・プロコン 1台 ・ミヤノ小型NC旋盤 1台
6	前橋・4	切削加工全般。試作品・多種少量から量産まで対応します。各種金属(鉄、ステンレス、非鉄)、プラスチック材に対応します。	39	CNC旋盤(8インチ油圧チャック・心押有、ガントリーローダ付)、立型マシニングセンター(630×410×460)、CNC普通旋盤10インチスクロールチャック(510×1000)、NCフライス盤、汎用フライス盤、工具研削盤
7	富岡・9	汎用機から複合同時加工まで承ります。形状測定機・三次元測定機による品質保証。非鉄から難削材・薄肉加工まで対応致します。	50	NC旋盤(Mazak NEXUS 250M、10インチ、準複合機)他6台、マシニングセンター(Mazak NEXUS 510C-II、X軸1050 Y軸510)他5台、特殊パイプベンダー(ボールネジリターンチューブ)、三次元測定器(東京精密)、形状測定器(東京精密)、投影機(ミツトヨ)、CAD/CAM(FEATURE CAM)
8	富岡・3	φ250までの切削加工が得意です。また、複合旋盤によるミールリング同時加工で高精度部品加工が出来ます。	20	SL-25A、SL-25B、NL2500Y、MVJr(マシニング)、汎用旋盤、汎用フライス、測定具、投影機、アラサ測定機、etc、
9	邑楽郡・5	小物精密切削加工φ4～20長尺物、複合加工穴の裏側面取り工具製造	48	スイス型CNC自動盤5台(φ4～20)、スイス型NC自動盤2台 その他、二次加工機等
10	高崎・40	お客様がご困りの案件を何でも承ります。	17	NC 2SP 旋盤8吋(ガントリー付)4台、NC 1SP 旋盤8吋(ガントリー付)2台、NC 2SP 複合旋盤8吋(ガントリー付)3台、NC 旋盤8吋1台、NC 旋盤10吋1台、縦型40マシニングセンター9台、横型50マシニングセンター500×500(PLL付)1台、横型40マシニングセンター400×400(PLL付)1台、ギアジェネレーター3台、ワイヤ放電加工機1台、平面研削盤1台、3次元測定機2台、輪郭形状測定機2台、粗さ測定機1台、3次元CAD・CAMほか多数

プレス板金

1 New!	桐生・15	金型(プレス・樹脂)製作からプレス加工、組付加工まで一貫生産が可能。	50	プレス200t・1台、同110t・3台、プレス80t・5台、洗浄装置・1台、ワイヤカット機・1台、放電加工機・1台、マシニングセンター・1台
2 New!	伊勢崎・17	大型プレス1000t、500tによる油圧絞り加工から3次元レーザー加工、溶接・アッセンブリーまで一貫生産可能。今後、ヘミングロボットシステムの導入予定も。	50	油圧プレス1000t・1台、同500t・1台、3次元レーザー加工機2台、プレスブレーキ6台、CO2溶接機19台、溶接ロボット1台、フォークリフト5台
3	みどり・8	1.0t～3.2tまでの順送加工や単発加工の絞り加工等また、金型製作など量産加工・試作加工にも対応できます。	45	アイダ製 順送プレス150t 1台、アイダ製 順送プレス110t 3台、アイダ製 単発プレス80t 1台、アイダ製 単発プレス60t 1台、オートメ 単発プレス60t 1台、オートメ 単発プレス45t 1台、オリイ製 送り装置03KR 4台
4	伊勢崎・15	アルミ加工、溶接加工得意。	42	パイプベンダー、折り曲げベンダー、シャーリング、半自動溶接機・12、アルミ溶接機・5、ステンレス溶接機・3
5	太田・5	金型製作から試作・量産まで対応可能。鉄・ステン・アルミ・銅などの材料調達から加工・納品まで一貫体制にて対応。ヘラ絞り加工についてもご相談ください。	50	順送プレス(ダブルクランク200t)1台、順送プレス(シングル150t)1台、順送プレス(シングル80t)1台、順送プレス(シングル60t)1台、単発プレス(C型シングル)110t2台、単発プレス(C型シングル)175t80t3台、単発プレス(C型シングル)175t35t1台、シャーリング1台、旋盤1台
6	太田・5	複写機などの精密部品、金型設計製作、プレス・バレル・スポット、ハイスピンカシメ、表面処理等一貫生産。小回りのきく生産をめざします。	35	300tレベラー、110tプレスのプログレ、80t2台、45t2台、シャーリングφ14バイスピン、多軸タップ等
7	桐生・3	0.8mm深絞り加工から5mmコンパンドブランク加工まで対応しています。小物部品が得意です。	18	プレス機(オートメ150t(ダイクッション付・DH400～300mm)、ワシノ110t(ダイクッション付・DH390～290mm)、ワシノ45t(ダイクッション付・DH290～230mm)、ワシノ45t(DH290～230mm)、ピンクラッチ・2台)
8	桐生・23	プレス加工、プレス金型・樹脂金型・組立加工金型作成から組立まで一貫生産 IS 09001	47	プレス22t～200t(19台)、金型加工設備一式、組立用具一式

組立

番号	地区・従業員(人)	企業特徴等	経験年数	主要設備
1	渋川・20	梱包・出荷作業(迅速・丁寧・質を重視)、チェック作業、外観検査(拡大鏡・目視)、簡単な組立作業、手先を使う作業。	33	拡大鏡4台、顕微鏡2台、ファークリフト1台、計量機5台、アルミバントラック(2t)1台
2	邑楽郡・1	半導体テスト基板の組立て、PCB設計。アナログデジタル回路設計と高周波シミュレーション。	9	デジタルアナログオシロスコープ(500MHz)各1台、スペアナ(26.5GHz)アドバン1台、SG100K~3GHzアンリツ2台、サーボアナライザ アドバン1台、VOLTAGE/CurrentGenerator アドバン4台、シミュレーション解析用サーバ1台、シミュレーションソフト Ansys14 HFSS13 その他(Ansys)
3	桐生・4	モータ部品加工、成形品の組付などを得意としています。ローレット転造(3φ~12φ)は試作~量産まで対応可能。ダイカスト品のバリ取りなど。	30	ローレット転造機、ハイオスドライバー・5本、バフ、サンダー、マイクロメーター、工具各種

その他

1	みどり・8	プラスチック成形。外観部品から機能部品まで対応。JISQ9001 認証取得。全成形機とも耐摩耐腐仕様でガラス繊維入り樹脂成形得意。薄肉製品・歯車などの機能製品も成形。金型メーカーと連携し金型製作からの受注も対応。	32	射出成形機(往重:130t)1台、射出成形機(往重:75t)2台、射出成形機(往重:50t)2台、射出成形機(日鋼:50t)1台、射出成形機(往重:30t)2台、射出成形機(往重:25t)2台
2	藤岡・2	製缶加工、一般溶接加工。普通ボイラー溶接士免許	41	油圧ベンダー 200t、油圧プレス 300t、半自動溶接機4台(350A、500A)、クレーン設備2台
3	高崎・20	油圧部品、半導体部品、鉄道部品、建設機械部品、その他産業機械部品用鋳造品(FC200~FC250)(FCD400~FCD600)	42	低周波1t炉 1基、自硬性連続ミキサー5t 1基、自硬性連続パッチミキサー 1基、F-1造型機 4基、テーブルショット 1、ロータリーショット 1、
4	桐生・14	スポット溶接の試作・量産治具の製作、材料の調達・製造・出荷まで一貫した受注に対応します。スポット溶接をキーとした開発課題にフレキシブルにお応えします。	19	コンデンサ型スポット溶接機 10台、インバーター溶接機1台、NC旋盤8台【その他】ISO:9001 認証取得(2008更新済)
5	みどり・7	【産業機器、合理化装置】ショットブラスト(特許第4742162号)硬質研削剤対応定量供給ロータリーバルブ【環境・省エネルギー】コンプレッサー代用ブロアー装置、農業用ハウス加温装置、冷却水装置、脱気装置付超音波洗浄機、高圧洗浄機(実験機有り)【医療・福祉】花粉症対策ブース、移動式トイレペーパーロールホルダー、局所排気設備、プラント設備(組付最大寸法 15m)	43	油圧ベンダー2台、シャーリング1台、コーナーシャー1台、プレス2台、電熔器7台、メタルソー2台、プラズマ切断機1台、アロースポット1台、横型フライス1台、タレバン1台、クレーン設備2台
6	伊勢崎・5	自動車重要保安部品等、CO2 溶接加工、ロボットによる溶接加工、円周溶接機による加工	45	ダイヘン溶接ロボット 3台、バナターン円周溶接機4台、ナショナル直線 W トーチ 400m/m1台、35t・30t プレス機、シャーリング 4.5t×1200m/m、スポット 35kw、その他
7	渋川・32	当社は電子機器のEMSを中心としたメーカーです。デザイン、設計(医療機器、通信、画像処理等)、製造、資材を備えています。※許認可:ISO13485、第二種医療機器製造販売業、医療機器製造業、医療機器修理業	22	自動はんた付装置、リードカッター、コンプレッサー、恒温槽、フライス盤、自動旋盤、オシロスコープ、耐電圧/絶縁抵抗試験器、高電圧デジタル電圧計、デジタルマルチメーター、電圧計、電力計、電流計、ノギス、マイクロメーター、流量計、その他 SMD0603 対応可能
8	渋川・9	真空アルミ蒸着、ダイクロ蒸着(レインボー)各種塗装	34	真空蒸着装置(BMC-1200AL)1台、真空蒸着装置(RMC-1400)1台、自動塗装機1台、熱乾燥機4台
9	藤岡・3	スポンジの様な軟質から、ABS、PPの様な硬質なウレタンまで成形可能	33	高圧シリンドラー型 2成分注入機
10	前橋・3	・多機種にわたって計画から部品図まで経験あり。 ・リサイクラー(ポリプロピレン等)、電子部品乾燥装置、治具、配管、キルン型焼却炉	38	CADソフト(ANDES Prowin, One Space, D D (ME-10), Ideas, MICRO CADAM Helix, Auto CAD LT, I-CAD (3D), Pro/ENGINEER (3D)

売ります

※現在、情報はありません

買います

①NC旋盤(ファナック 6インチ以上)

受・発注ニュース(速報版)

(公財)群馬県産業支援機構では、情報誌『企業サポートぐんま』発行後に掲載申し込みがあった受発注案件についてメールマガジン「G-BOSS ネット」内に「受・発注ニュース(速報版)」として概要をご紹介しますので、併せてご活用ください。

<http://www.g-inf.or.jp/mailmagazine/index.html> (メルマガ登録はこちらをご覧ください。)

BIZ MATCH STATION (ビジネス・マッチング・ステーション) をご利用ください!!

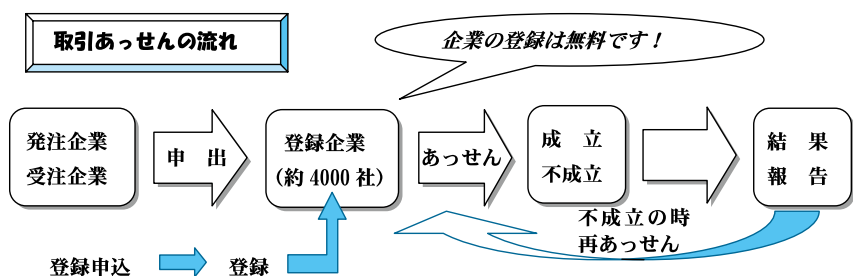
(公財)全国中小企業取引振興協会では、中小企業の皆様方の取引拡大やビジネスパートナー探しをお手伝いするサイトを運営しています。全国の企業から寄せられた、受発注情報ははじめとした様々な情報が掲載されておりますので、是非ご利用ください。

<http://biz-match-station.zenkyo.or.jp/> (詳しくはホームページをご覧ください。)

下請取引あっせんのご案内

群馬県産業支援機構では、県内外からの受注及び発注の申し出に対して、当機構へ登録されている企業のなかから設備や技術などが適正な企業を紹介いたします。

取引のあっせんは、県内企業に限らず、広域的な取引のあっせんに努めます。



HONDAとの展示商談会 出展企業の募集

群馬県では、県内企業の受注拡大や新規取引の開拓等を支援するため、本田技研工業株式会社及びグループ企業向けに自社の技術力をPRする「ぐんま新技術・高度先進技術展示商談会inHONDA」を開催します。以下のとおり、出展企業を募集しますので、参加を希望する企業は、申込期限内に申込書等を提出してください。

- 1 開催日時 平成26年10月22日(水) 10時～16時(時間は予定)
- 2 会場 株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター グローバルプラザ イベントホール
(栃木県芳賀郡芳賀町下高根沢4630)
- 3 主催 群馬県
- 4 共催 公益財団法人群馬県産業支援機構
- 5 募集企業数 40社程度
- 6 募集対象企業 県内に拠点(営業拠点を除く)を有する企業でV A/V E提案が可能であること。
※本田技研工業㈱の確認を要するため、応募されても必ずしも参加できないことがあります。
- 7 参加費用 1社あたり2万円程度
※上記には、交通費、宿泊費、運搬費及び装飾費等の個別経費は含まれていません。
- 8 申込期限 県ホームページに掲載している「参加申込書」(別紙1)及び「提案書」(別紙2)を作成の上、5月30日(金)までに工業振興課へ電子ファイルを提出してください。
- 9 問い合わせ先 群馬県産業経済部工業振興課販路支援係 電話：027-226-3359
参加申込書様式、詳細はホームページ
<http://www.pref.gunma.jp/06/1600541.html> をご覧ください。

メッセナゴヤ2014 出展企業の募集

群馬県では、自動車を中心とした産業の集積が進む中京圏での、県内企業の受注拡大や新規取引先開拓のため、商談型国際見本市「メッセナゴヤ2014」に群馬県ブースを設け出展します。以下のとおり、出展企業を募集しますので、参加を希望する企業は、申込期限内に申込書等を提出してください。

- 1 開催日時 平成26年11月5日(水)～8日(土) 10時～17時
- 2 会場 ポートメッセなごや(名古屋港金城ふ頭)
- 3 主催 メッセナゴヤ実行委員会(構成団体：愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所)
- 4 募集企業数 6社程度
- 5 募集対象企業 県内に拠点(営業拠点を除く)を有する企業。
- 6 参加費用 新規出展企業 1社あたり11万円程度
過去出展企業(平成22年に群馬県ブースで出展した企業) 1社あたり14万円程度
※パッケージ装飾付での出展になります(詳細は本展示会のHPをご確認ください)
→ <http://www.messenagoya.jp/>
また上記には、交通費、宿泊費、運搬費等の個別経費は含まれていません。
- 7 申込期限 県ホームページに掲載している「参加申込書」に必要事項を記載の上、6月5日(木)までに工業振興課へメール又はFAXで提出してください。
- 8 問い合わせ先 群馬県産業経済部工業振興課販路支援係 電話：027-226-3359
参加申込書様式、詳細はホームページ
<http://www.pref.gunma.jp/06/g1600542.html> をご覧ください。